

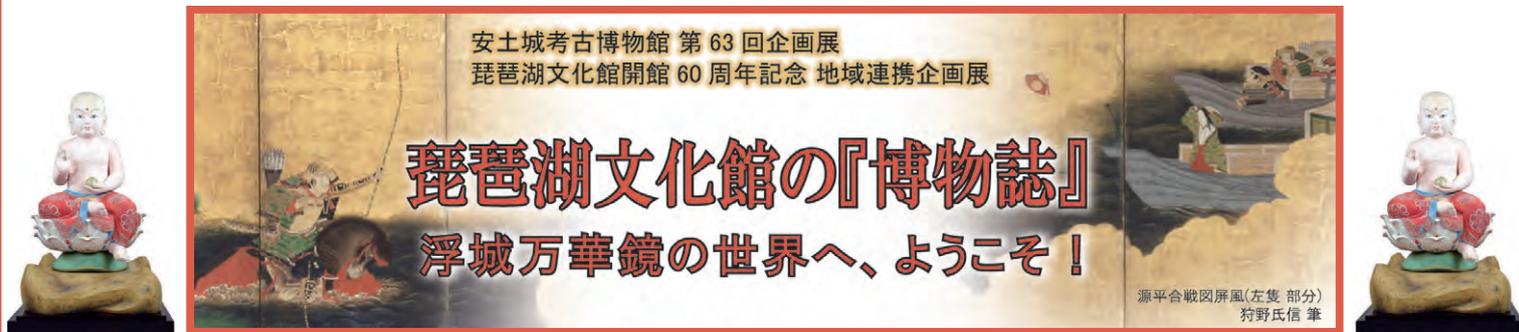
知るは楽しい！琵琶湖文化館

[展覧会] クイズ チャレンジ①



地域連携企画展 [安土城考古博物館スペシャル]

展覧会に出展される文化財について、あれこれクイズにしてみました。是非チャレンジしてみてください！



どちらの屏風にも、歴史上の有名な名場面が描かれています。そこで問題。出版社などから依頼を受けて、



げんぺいかっせん
屋島合戦で、源氏方の那須与一が平家の軍船に掲げられた扇の的を見事に射抜くシーン
[源平合戦図]

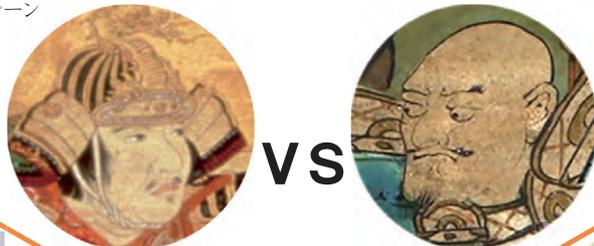
写真を貸し出す回数が多いのは、スバリどっちでしょう？

問題①



やまほうしこうそ
比叡山の武装した僧侶(僧兵)が、神が宿るとされる神輿を担ぎ、無理やり訴えを通そうと、都へ「強訴」におかうシーン

問題②



問題③

滋賀県指定文化財



江戸時代中期の近江国を知りたい時にはコレ！

「近江輿地志略」は膳所藩士で国学者であった寒川辰清が編纂しました。では問題。この本に書かれている「興地」とは一体何のことでしょうか？

皆さんは本物の小判を見たことがありますか？会場には江戸時代（元文）の小判と一分金が展示されています。では、小判は一分金何枚と交換できただしょうか？



(近江八幡市・蓮光寺寄託)

滋賀県立 琵琶湖文化館

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜地先
TEL / 077-522-8179 FAX / 077-522-9634
E-mail / biwakobunkakan@yacht.ocn.ne.jp
ウェブサイト / http://www.biwakobunkakan.jp

クイズの答えは、是非展覧会の会場でご確認ください！

～会場出口付近に答えが掲示されています～

[会期] 令和3年2月6日(土)～3月21日(日)
[会場] 滋賀県立安土城考古博物館
近江八幡市安土町下豊浦6678



知るは楽しい！琵琶湖文化館

【展覧会】クイズ チャレンジ!!

【解答・豆知識 編】

答え①

【山法師強訴図】



琵琶湖文化館の業務の一つに、「写真利用等掲載許可申請」についての対応があります。これは図録などの出版物、パネル作成などに「写真を使いたい」との依頼を受けて、当館から画像を提供するものです。

その依頼が一番多いのが、この山法師強訴図です。都を警護する武士らと対峙する緊迫のシーンは、教科書や資料集にも掲載されることが多く、当館で写真利用の「人気No.1」となっています。

あなたもどこかで見たことがある・かも？



答え②

【輿地＝「大地」】

「輿」は「こし」と読む場合が多く、「のりもの」を意味しています。「神輿」「御輿」等の言葉で見ることが多いです。これが「輿地」となると、「万物をのせる大地」のことを示します。

つまり「近江輿地志略」は、近江の大地について記した地誌（自然や歴史についてまとめた書物）なのです。



答え③

【一分金4枚 = 小判1枚（1両）】

江戸時代は三貨といって金・銀・銅という三種類の貨幣が使われていました。いくら金貨といくら銅貨を交換するのか、両替相場が日々変動し、計算が大変だったのですよ。

ちなみに現在、日本銀行本店が建っている東京都中央区日本橋本石町は江戸時代に、小判をつくる「金座」があった場所です。

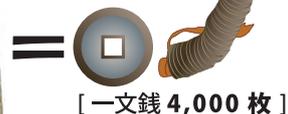


【一分金4枚】

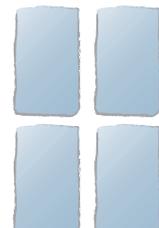
(近江八幡市・蓮光寺寄託)



【小判1枚】



【一文銭4,000枚】



【一分銀4枚】



滋賀県立 琵琶湖文化館

ウェブサイト / <http://www.biwakobunkakan.jp>

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜地先
TEL / 077-522-8179 FAX / 077-522-9634

E-mail / biwakobunkakan@yacht.ocn.ne.jp